

津別町・台湾二水郷中学生交流事業  
二水国民中学生らが来町、  
訪台した津別中学生が帰町報告

1月22日、台湾の二水郷から中学生が来町しました。来町したのは、二水国民中学校の生徒7人や教師等合わせて15人。  
3日間の日程で、中学校での体験授業で生徒と交流をしたり、スキー体験で初めて触れる雪を楽しみましたが、猛吹雪のため離町が一日遅れてしまうという珍体験も。  
また1月6日から6日間二水郷を訪問してきた津別中学校の生徒が役場を訪れ、帰町報告を行いました。  
生徒らは、食事など文化の違いへの驚きや、現地の子らと意思疎通できたときのうれしさを、町長と教育長に語っていました。



▶津別中学校で歓迎を受ける二水国民中学校の生徒ら



▶佐藤町長と宮管教育長に台湾での経験を報告する津別中の生徒ら(一人は欠席)

第8回アイスキャンドル点灯まつり  
777個の光で冬を楽しむ

つべつアイスキャンドル点灯まつりが2月2日、さんさん館で開催されました。まつり実行委員会の主催によるもので、今年で8回目を迎えます。  
午後2時から雪のすべり台など子どもイベントや屋台が始まり、午後4時にアイスキャンドル777個が点灯。今年は雪のステージにイルミネーションも設置され、キャンドルの光とともに会場を幻想的な雰囲気包んでいました。  
館内では、まる太くんと遊ぶイベントやヨーヨーパフォーマンス、バンド演奏なども行われ、訪れた人々は冬ならではの行事を楽しんでいました。



▲温かい食べ物、飲み物の販売コーナーに、たくさんの方が並びました



▲今年はアイスキャンドルの他にイルミネーションもお目見えし、会場はより幻想的に



▲毎年恒例のすべり台に集まる子どもたち



▲♪カーモン、ベイビー…昨年の大ヒット曲で、まる太くんたちが踊ります

津別高校生らが子どもたちを犯罪から  
守るボランティアに

2月4日、津別高校生が児童館を訪れ、館を利用する子どもたちに、犯罪に巻き込まれないよう注意を呼びかけました。  
昨年10月に発足した「オホーツク高校生安全安心ボランティア」の一環として行われたもので、警察署北見方面本部の募集に応じて、津別高校からは10人がボランティアに登録しています。この日は、不審者から身を守るための正しい言葉や、紙芝居を使って分かりやすく伝授しました。



townics

まちのわだい

道立図書館の支援受け「学校ブックフェスティバル」  
お気に入りの一冊と出会う喜びを味わう



2月1日、津別小学校体育館で「学校ブックフェスティバル」が開催されました。  
町教育委員会が道立図書館(江別市)からの支援を受け、同校の1〜4年生を対象に主催したものです。  
フェスでは、最初に町内のサークル「おはなしポケット」が、大型絵本や紙芝居、スクリーンを使って朗読を披露。すつかり本の世界に引き込まれた児童らは、床に並べられた道立図書館の児童書約1300冊の中から、気に入った本を夢中で選んでいました。  
本は5冊まで借りられ、たくさんの本と一度に触れあえる貴重な体験を楽しむことができました。

スキーイベントを開催  
元オリンピック選手の指導を受け、レクを楽しむ

2月3日、町ファミリースキー場で、スキーイベントが開催されました。教育委員会の主催によるものです。  
幼児から中学生を対象にしたワンポイントレッスンで、カールガリー大会から五輪に3連続出場した川端絵美氏の指導を受け、二人一組で競争するデュアルレースに挑戦。  
大人も参戦しての真剣勝負でタイムを競い合った後は、プラスチックのコーンをピンに見立てた人間ボウリングなどのレクリエーションも楽しめました。



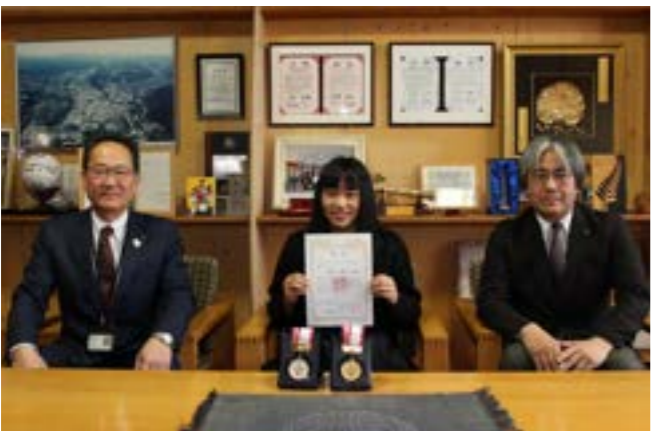
▲川端氏(向かって左)の指導を受ける参加者



▲デュアルレースでは、大人対子どもの真剣勝負も繰り広げられた

バトントワーリングの石井選手  
全日本選手権へ出場が決定

石井葵良さん(北見緑陵高3年)が役場を訪れ、全日本バトントワーリング選手権大会への出場を決めたことを報告しました。  
石井さんは昨年12月に開催された北海道支部大会で、ダンストワールU-18と、アーティスティックトワール女子Srとの両部門で1位を獲得。全日本選手権大会出場への切符を手に入れました。  
全日本選手権大会は、3月22日から大阪市で開催される予定です。



▶全国に挑む石井さん(写真中央)と、出場報告を受ける副町長(向かって右)と教育長